



かなえママ

きよーくん

# ありがとうございました 家庭教育学級リーダー研修会

令和5年度の美濃地区家庭教育学級リーダー研修会が終了しました。美濃地区では参加者の負担軽減のため、市の家庭教育学級説明会と県のリーダー研修会を合同で実施しています。今回も3市それぞれが市の特徴を生かした研修会をもつことができました。その様子を一部ご紹介します。お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。

## 関 市



4/18 10:00～(乳幼保こ) 15:00～(小中)  
わかさプラザよりオンライン開催

関市はプレゼンを使い、家庭教育学級の在り方や手続きについて、資料や説明内容を精選し、園や学校の担当者の負担が減るように説明されました。

県や市からの説明を行った後、小中学校の部では、桜ヶ丘中学校、上之保小学校、板取川中学校の令和4年度の実践を発表していただきました。

コロナ禍においても、どの団体も子どもたちの健やかな成長のために、できる方法を工夫して様々な家庭教育学級を実施されていることがわかりました。

## 美 濃 市



4/20 15:00～(乳幼保こ・小中)  
防災中央コミュニティセンターよりオンライン開催

美濃市は、学校や園の数が少ないということもあって、すべての学校、園がひとつのオンライン研修会に参加しました。

美濃市からは、予算やマイクロバスの使用についての説明もあり、研修会をコンパクトにまとめることができました。

令和4年度にも、盛んに家庭教育学級がなされてきた地域なので、今年度はさらに、活動が進むものと期待されます。



## 郡上市

4/21 10:00～(乳幼保こ) 14:00～(小中)  
4/27 14:00～(小中)  
八幡総合文化センターより  
参集およびオンライン開催



郡上市の研修会は、手づくりのペーパースートを使った説明動画が名物です。動画は「郡上小学校」の役員と担任の先生、そして行政の担当者が集まって今年度の計画を立てる、といった内容で、柔らかい郡上弁を交えた説明は温かく、大変分かりやすいものでした。

27日には説明の後、ブレイクアウトルームで地区ごとに分かれて交流し、お互いに情報交換したり相談したりできるように工夫されていました。

オンラインでも、なごやかな研修会を行うことができました。

↑上記の写真は午前中(乳幼保こ園)の部の交流の様子です。熱心な交流が行われていました。

☆家庭教育学級運営でお困りの際は、いつでもお気軽にご連絡ください！

お父さんやお母さんが

# 気楽に相談できる場を

関市立富岡小学校の取組

「学校や家族にはちょっと言いにくい。でも、誰かに話したい…」

そんな時に、気楽に話を聞いてもらえる場があれば、ということで、関市立富岡小学校では令和3年度より、関市の「家庭教育支援コーディネーター」の方々による「PTA 子育て相談会」を行ってまいります。これは、参観日の折に、「**参観日のついでに、ちょっとおしゃべりしませんか**」というキャッチフレーズで、保護者の方が気楽に立ち寄って話したり相談したりできる場を設けられたものです。

今年度は、4月28日(金)の参観日を活用して、この相談会を実施されました。

◇子育て相談会実施に込めた願いは？

- 地域人材を活用することで、PTA 役員や学校職員の負担を軽減すると共に、毎年交代する学校職員やPTA 役員に対しコーディネーターがその間をつなぐ役割を担い、継続的でより実態に合った家庭教育学級にしたい。
- 保育園や学校の勤務経験がある子育ての先輩をコーディネーターとし、参観日に合わせて「子育て相談会」を開催することで、誰でも気軽に立ち寄れるような場としたい。



## ◇お話を聞いてくださる方は、どなたですか？

関市の家庭教育支援コーディネーターの方々です。関市では、地域の力を家庭教育に生かすことを目的として「家庭教育支援コーディネーター」を育成しています。コーディネーターの中には主任児童委員や民生委員・児童委員、放課後児童クラブの指導員など、子どもに関わる役職やお仕事に就いていらっしゃる方が多くおられます。



今回、富岡小学校では、関市生涯学習課と連携し、「地域の子育ての先輩」として3名のコーディネーターを招き、「子育て相談会」が開かれました。

## ◇どんなことを相談してもいいのでしょうか？



はい！子育て、今夜のメニュー、愚痴…なんでもOK。お1人でもお友達同士でも、授業参観やPTA総会のすきま時間に立ち寄っていただけるようになっています。

お話の内容については、守秘義務の順守を徹底してみえます。

## ◇参加者の様子（写真と感想は、昨年度の相談会のものです）



自分が幼いころお世話になった先生だったので、懐かしさも手伝って、雑談も含めて話し込んでしまいました。また、相談にのってほしいです。

友人と二人で参加してみました。気楽にお話することができました。

父親に授業を見てもらい、自分は懐かしい先生と話ができて、ありがたかったです。



## ◇取材を終えて

悩みながら子育てを頑張っておられる保護者の方が、気軽に話したり相談したりする場所を作りたい、という願いで始まった取組です。初めての試みということで、試行錯誤の中でスタートされたこの相談会も、3年目を迎えました。

市の生涯学習課と連携したことで、外部の人材を活用したこの取組が実現しました。継続されることで、学校や地域に根付いた取組となっていきつつあることを感じました。

